

平成30年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31106	キャリアデザインⅣ Carrier design Ⅳ	早川 周 河合 詠子	基礎	1	選択	1年 後期
科目の概要						
就職活動を目前にし、より深い自己分析を行うと共に、履歴書の再確認を行う。納得いく仕事に就くために志望業界や企業についての情報収集、企業研究を行い、エントリーシートを作成する。就職活動の見通しを立て、全体的な計画を考える。模擬面接(個人面接、集団面接)の練習を行い面接対応に慣れた後、外部講師による面接指導を受ける。春休み中の集中講義として行う。						
学修内容			到達目標			
①志望業界、業種について、求人票の見方や業務内容を学ぶ。 ②自己PR、志望動機などの再確認を行う。 ③模擬面接から面接対応を学ぶ。 ④企業展などへのアプローチの仕方を学ぶ。			①企業研究をとおして自分に合った企業、業種、職種を見つけることができる。 ②自分を上手にアピールできる書類を作成できる。 ③面接試験に少しでも慣れることができる。 ④企業展などへ積極的に参加し、企業の方とコミュニケーションを取ることができるよう準備ができています。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	授業以外の時間も使い、自分で企業研究を進めることができる。				
	働きかけ力	模擬面接の練習時、積極的に受講生の良い点や改善点を指摘することができる。				
	実行力	模擬面接で受けた指導を次に活かして実行することができる。				
考え抜く力	課題発見力	自己分析の再確認を行うと共に客観的に自己分析を整理し、就職活動を前にして自分に何が課題となるかを見極めることができる。				
	計画力	就職活動の見通しを立て、全体的な計画を考えることができる。				
	創造力	固定観念にとらわれることなく関心を持った業界、企業を研究し、多方面から可能性を考察することができる。				
チームで働く力	発信力	模擬面接の際、面接官に伝わりやすい自己PRの仕方(内容、声の大きさ、視線等)を考えて話すことができる。				
	傾聴力	集団面接の練習時、他者への質問や受け答えに対しても、うなずきながら聴くことができる。				
	柔軟性	模擬面接で思わぬ質問をされたとしても、動揺せず落ち着いて対応することができる。				
	状況把握力	模擬面接を行う際の設定等、自分がどう動いたら効率的に授業が進むか状況を判断して動くことができる。				
	規律性	就職活動を行う際の身だしなみを整えた状態で授業を受けることができる。				
	ストレスコントロール力	緊張感が高まる模擬面接で動揺したり、うまくできず落ち込んだりしても、長く引きずることなく次へ進むことができる。				
テキスト及び参考文献						
テキスト:使用しない。プリント(適宜配布) 参考文献:なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:キャリアデザインⅠ、キャリアデザインⅡ、キャリアデザインⅢ 資格との関連:なし						
学修上の助言			受講生とのルール			
授業に必要な基礎知識の予習、復習、書類作成などは毎回宿題となるため、忘れずに準備を行うこと。 授業後にレポートを作成し自身を振り返ること。 各講師からのコメントはしっかりメモをとること。			就職活動を行う際の身だしなみ(髪型、メイク、スーツ着用、靴等)で受講すること。 随時模擬面接を行うため、やむを得ず遅刻・早退・欠席する場合は、事前に申し出ること。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート	30	①	✓	自分の就職に対する考え方をまとめる。 模擬面接での面接などを振り返り、レポートを作成する。 企業研究レポート(企業のチェックポイントを押さえたレポートとなっていること)
		②	✓	
		③		
		④	✓	
成果発表 (口頭・実技)	60	①		模擬面接を行う。 自らの言葉で自分の考えを理解してもらえるように話すことができる。 質問に対して的確に答えることができる。
		②		
		③	✓	
		④		
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) ・授業で学んだ事を基に、授業外で更に深く進めることができる。 (働きかけ力) ・他の受講生に対して模擬面接時の良い点や改善点を指摘している。 (実行力) ・模擬面接で受けた指導を次に活かして実行することができる。 (課題発見力) ・客観的に自己を分析し、自分に何が課題となるかを見極めることができる。 (創造力) ・積極的に企業展へ参加し、多方面から可能性を考えることができる。 (発信力) ・模擬面接で、相手に伝わる内容、声の大きさ、視線等を考えて話せる。 (傾聴力) ・模擬面接時に面接官の質問を理解しながら聴くことができる。 (状況把握力) ・模擬面接で受けた指導を次に活かして実行することができる。 (規律性) ・毎授業、就職活動を行う際の身だしなみを整えた状態で授業を受けることができ、スーツで自然に立居振る舞うことができる。 (ストレスコントロール力) ・模擬面接で厳しい指摘を受けたとしても落ち込まず素直に受け入れ、次に活かそうと前向きに取り組むことができる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①自分の希望する業界及び企業研究ができています。 ②模擬面接では自己分析に基づいて自分の考えを自分の言葉で表現できる。 ③模擬面接では、自信を持ってあらゆる質問に的確な受け答えをすることが可能である。 ④自分の希望外の業界についてもある程度把握している。 S(秀)=①+②+③+④、 A(優)=①+②	①自己分析は一通りできている。 ②模擬面接で受けた指摘を活かそうと努力している。 ③自己分析を基に、模擬面接の質問に対して何とか最後まで答えることができる。 ④自分が希望している業界研究ができています。 B(良)=①+②+③+④、 C(可)=①+②

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	授業概要について 今後の就職活動の進め方について(河合)	講義・演習 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	授業の目的や意義を理解する。 就職活動への準備として履歴書を完成させる。	(復習)授業で学んだ事を基に納得のいく履歴書を完成させる。 (予習)自己PRと志望動機を言えるようにしておく。	60	主体性 規律性
2週 /	自己分析(河合) 面接に必要とされる履歴書、エントリーシートについて	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	履歴書、エントリーシートをすぐに提出できるように全て記入することができる。	(復習)履歴書、エントリーシートの提出、訂正点を直す。 (予習)自分が志望する業界を整理しておく。	60	課題発見力
3週 /	業界の概況①(早川) 業界・企業研究のための情報収集法、業界(産業)研究のポイントを説明する。学んだことを活かし業界研究を行う。	講義・演習 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	業界研究のレポートを完成させる。	(復習)時間内にできなかった情報収集を継続して行う。 (予習)自分が志望する企業をリストアップしておく。	60	主体性 規律性
4週 /	業界の概況②(早川) 学んだことを活かして、自分の関心のある企業研究を行う	講義・演習 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	一つの企業研究のレポートを完成させる。	(復習)時間内にできなかった情報収集を継続して行う。 (予習)情報収集した内容をまとめておく。	60	主体性 規律性
5週 /	企業研究レポート作成(早川)	講義・演習 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	自分が志望する業界及び企業の採用活動時期を知り行動計画を立てる。	(復習)業界及び企業研究レポートを完成させる。 (予習)面接時の身だしなみについて確認しておく。	60	創造力 傾聴力
6週 /	就職活動中の身だしなみについて(河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	面接時の身だしなみを整えることができる。	(復習)面接時の身だしなみについて復習しておく。 (予習)面接試験の流れを思い出し確認しておく。	60	実行力 規律性
7週 /	面接試験の流れについて(河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	面接試験の流れを理解し模擬面接に対応できる。	(復習)面接試験の流れとポイントについて復習しておく。 (予習)個人面接での質問に答えられるように自己分析を見直しておく。	60	状況判断力 ストレスコントロール力
8週 /	個人面接について(河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	個人面接のポイントを理解し、対応することができる。	(復習)個人面接で指摘を受けたポイントを復習する。 (予習)集団面接の流れを思い出し確認しておく。	60	実行力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及び フィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9週 /	模擬個人面接(河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	個人面接のポイントを理解し、対応することができる。	(復習)個人面接で指摘を受けたポイントを復習する。 (予習)集団面接の流れを思い出し確認しておく。	60	実行力 発信力
10週 /	集団面接について(河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	集団面接のポイントを理解し、対応することができる。	(復習)集団面接の流れとポイントを復習する。 (予習) 集団面接での質問に答えられるように自己分析を見直しておく。	60	実行力 ストレス コントロール力
11週 /	模擬集団面接(河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	集団面接のポイントを理解し、対応することができる。	(復習)集団面接で指摘を受けたポイントを復習する。 (予習)グループディスカッションの流れを思い出し確認しておく。	60	実行力 ストレス コントロール力
12週 /	グループディスカッションについて(河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	グループディスカッションのポイントを理解し、対応することができる。	(復習) グループディスカッションで受けた指摘を復習する。 (予習)	60	実行力 発信力
13週 /	外部講師による模擬面接指導(外部講師・河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	初対面の面接官に対し、緊張しながらも質問に対応することができる。	(復習)外部講師から受けた指摘を復習する。 (予習)希望する企業の企業展やインターンシップの事前調査。	60	課題発見力
14週 /	企業展やインターンシップ等への参加について(河合)	演習・模擬面接 授業終了時に授業内容について発表し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	企業展やインターンシップ等への参加方法やマナーを理解することができる。	(復習)参加方法やマナーについて復習する。 (予習)全授業を振り返り復習しておく。	60	主体性 傾聴力
15週 /	総括(河合) 最終模擬面接	演習・最終面接・レポート 全授業について総括し理解できなかった事についてフィードバックを行う。	今までの振り返り、成長点や改善点をレポートできる	(復習)総括レポートを完成させる。	60	主体性 実行力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力